

2月5日：VN指数は昨日と同様の動き (VN-Index +0.39%)

- ・ トランプ大統領が中国への10%の追加関税を正式決定したものの、本日のVN指数は堅調な動きを見せて寄り付いた。
- ・ 前場では穏やかな動きを見せながら、上昇圏を維持した。
- ・ 後場には一時的に大型株に下落が広がったが、そこから波及せずに堅調な動きを維持した。そのまま本日の指数は上昇幅を維持して大引けとなった。
- ・ 資本財・サービス、電力セクターが好調であった一方で、小売、金融セクターは軟調な動きを見せた。
- ・ 270銘柄が上昇、187銘柄が下落66銘柄が変わらずとなった。
- ・ 流動性は一転して下落し、11.6%減の13.3兆ドンとなった。

VN30指数は比較的大幅な動き (VN-30 +0.31%)

- ・ 大型株で構成されるVN30指数は、15銘柄が上昇、14銘柄が下落、1銘柄が変わらずであった。
- ・ VRE (+3.37%)、LPB (+2.28%)、VNM (+2.16%)などが指数の上昇に大きく寄与した。
- ・ MSN (-1.60%)が最も顕著に下落した。

セクター・個別株の動き

- ・ MCH (+0.27%)が業績を発表した。2024年の売上高は30.9兆ドン（前年比9.4%増）、純利益は7.8兆ドン（同10.1%増）となった。2025年にも桁成長を見込んでおり、近々ホーチミン証券取引所への上場を計画している。
- ・ VHC (+0.85%)は2024年第4四半期において売上高は3.2兆ドン（前年同期比34%増）、純利益は4,250億ドン（前年同期比6倍）を記録した。売上総利益率が大幅に改善したことが一番の要因となった。

- 外国人投資家は 3,660 億ドンで再び売り越された。SSI (-0.99%), CTG (-0.13%), and FRT (-1.79%)が最も売り越された一方、最も買い越されたのは HPG (-0.19%) だった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。